全国高等学校ビジネスアイディア甲子園

第23回全国高校ビジネスアイディア甲子園

高校生が新しいサービスや商品を提案する「第23回全国高等学校ビジネスアイディア甲子園」（大阪商業大学、毎日新聞社主催）の最終審査が2024年12月7日、東大阪市の大阪商業大であった。最終審査に残った7組が壇上でプレゼンテーションに臨み、グランプリは栃木県立矢板東高2年の小沢絢子さん、大山紗和さん、大島唯羽さんの「高齢者を自動車事故から救う『ガルドシート』」に決まった。他に準グランプリ2件、審査員特別賞4件、学校賞15校が選ばれた。　　【谷田朋美】

思いやり キラリ

高齢者 自動車事故から救う「ガルドシート」

グランプリに輝いた栃木県立矢板東高校の（左から）大山紗和さん、小沢絢子さん、大島唯羽さん

グランプリ

栃木県立矢板東高校2年

小沢絢子さん 大山紗和さん 大島唯羽さん

チャイルドシートにヒントを得て、高齢者を自動車事故から守るシートを考案した。保護を意味するフランス語から「ガルドシート」と名付けた。

きっかけは、小沢さんがテレビで交通事故のニュースを見たこと。7歳と5歳の姉妹が締めていたシートベルトで腹部を圧迫され死亡したことから、JAF（日本自動車連盟）がチャイルドシート、ジュニアシートの使用を140㌢未満から150㌢未満に拡大すると決めたことを知り、「150㌢未満の大人は大丈夫なのか」と疑問に感じた。さらに、医療従事者の母から「高齢者はどんどん体が小さくなる」と聞き、「高齢者のためのシートが必要ではないか」と思い立った。

ネットで調べたところ、高齢者用のシートは見当たらず、新規性が高いと判断。3人で手分けして二瓶美里・東京大大学院教授ら専門家に話を聞き、「骨盤を支えることが重要」などとアドバイスを受けた。オーダーメードではコストがかかるため、座面と背面とを分け、さまざまなサイズを用意することで、体格差に応じたシートを提供できると考えた。

大島さんは「3、4カ月かけて構想を練った。評価されてうれしい」、大山さんは「今後も素材などの検討を重ねていきたい」、小沢さんは「医療工学に関心があり、今回学んだことを将来に生かしたい」と笑顔を見せた。

空き家活用「NAバンク」

準グランプリを受賞した（左から）石倉暁さん、渡辺愛子さん、福智凰子さん

準グランプリ 成蹊高校2年 長谷川優さん

1年 石倉暁さん 渡辺愛子さん 福智凰子さん

放置された空き家の活用と特産品による地域振興を同時に進めるサービス「NAバンク」を4人で考案した。NAは利用不可を意味する「Not Available」の頭文字だ。

探究学習で長崎県五島市について学び、家屋の25%が空き家となっており、うち24%が放置される一方、特産品のツバキを植える土地が不足していることを知った。そこで、再生可能な空き家を物件情報として行政のHPなどに提供する「空き家バンク」制度をヒントに、使えない空き家の登録バンクを思いついた。空き家を解体してツバキを育てれば、二つの問題を同時に解決できると考えた。解体費用は、ツバキの加工販売、観光事業を通じて捻出する仕組みだ。

長谷川さんは「現地で話をうかがい、事業を進める難しさと楽しさを実感している」、福智さんは「収益化が課題だが、評価され励みになる」、渡辺さんは「関係者と協力して進めたい」、石倉さんは「全国にも応用できるモデルにしたい」と力を込めた。

赤ちゃんぐっすり「背中スイッチ無効化ベビーベッド」

準グランプリを受賞した山内純麗さん

準グランプリ

和歌山市立和歌山高校1年

山内純麗さん

寝かしつけた赤ちゃんをベッドに置いた瞬間、目を覚まして泣き出してしまう……。育児の悩みの一つである「背中スイッチ」と呼ばれる現象を起こさないベッドを考案した。

2歳の弟を寝かしつけても、布団に移動させると起きてしまい、なかなか寝かしつけが終わらず苦労した経験が、アイデアのきっかけだ。抱っこしている人の体温と布団やベッドとの温度差で「背中スイッチ」が起きてしまうと知り、人肌の温度を保つことができるベッドを思いついた。

少しずつ傾くリクライニング機能や眠りに導くと言われる低周波の振動を出す機能も加え、リモコンで操作できる仕組みを考えた。2歳までの幼児がいる家庭を対象に、3万円程度の価格を見込む。山内さんは「将来は保育士になりたい。今後も子どもの役に立つ商品を考案していきたい」と前を見据えた。

身近な問題 気づきが出発点

谷岡一郎・大阪商業大学長

ビジネスアイデアというのは、まず身近で起きているあらゆる問題に気づき、ニーズや解決策を考え、それを文章にして紙の上に落とし込み、場合によっては自分でやってみることから始まります。

世の中に商品やサービスとして出していくには、さらにニーズがどれほどあるのか、どんな店に卸すのか、といった検討が不可欠です。皆さんから応募いただいた作品が実際に商品化できるレベルに達しているかというと、まだまだ難しい部分はあります。しかしチャレンジし、失敗し、その中から何かをつかみ、将来に生かしていくのだという気持ちが大事であり、これから人生を歩んでいく上で役に立つものと信じています。

このコンテストが、少しでも世の中を明るくしていく材料になることを心より祈念しています。

まずは試作品 作ってみて

柴田孝・審査委員長

今回は5作品が商品、2作品がサービスに関するアイデアでした。専門家へのヒアリングや参考データを提示してアイデアを補強するなど、素晴らしい発表ばかりでした。身近な困り事からアイデアを練り上げており、着眼点も良かったと思います。

商品アイデアの場合、紙に書くだけではよく分からないため、まずは試作品を作ってみることをお勧めします。今回、試作品を作っていたのは「ベルトレイン」だけでした。どういう機能をどのような形状や構造で発揮するのか。紙では表現しきれない部分での気づきがあります。新たな挑戦をする際は、ぜひ試作品まで作ってみてほしいですね。

サービスのアイデアの場合は、提供側、利用側といった利害関係を整理し、それぞれの立場から本当にメリットがあるのかを考えることが大事です。皆さんのさらなるチャレンジを期待しています。

（大阪商業大学起業教育委員会委員長）

日常の不便からアイデアを

熊本市立千原台高校 徳永郁也教諭

学校賞受賞校の中から熊本市立千原台高校の徳永郁也教諭に指導のポイントなどを聞いた。

◇

1年生の探究の授業で、新商品・サービスのビジネスアイデアを考え、「ビジネスアイディア甲子園」に応募するとともに、秋に学内でコンテストを実施しています。生徒らには「日常で感じている不満や不便からビジネスアイデアを考えてみよう」とアドバイスしてきました。世の中の商品は、ニーズがあるからこそヒットします。

今回の高校生のプレゼンテーションでは、超高齢化社会など社会の課題解決を見据えたアイデアが集まっていました。自分の困りごとが社会問題につながっていることに気づけるかどうかが大事だと思います。

学校賞

- 群馬県立前橋商業高校
- 神奈川県立相原高校
- 武相高校（横浜市）
- 岐阜市立岐阜商業高校
- 静岡県立三島南高校
- 静岡県立浜松商業高校
- 静岡県立伊豆伊東高校
- 京都明徳高校
- 大阪府立大阪ビジネスフロンティア高校
- 大阪商業大学高校
- 和歌山県立和歌山商業高校
- 和歌山市立和歌山高校
- 岡山県立岡山東商業高校
- 香川県立高松西高校
- 熊本市立千原台高校

審査員特別賞

時事ニュースをＡＩで古文に翻訳するアプリ「古典ニュース」　静岡県立三島南高3年、菅野倖太郎さん

背中側を見なくてもベルトを通すことができる「ベルトレイン」　愛知県立豊川工科高3年、石黒陽香さん、深谷竜依さん

ボタンを押すと音や光を発して周囲に助けが必要であることを知らせてくれる「おた助くん」　和歌山市立和歌山高1年、田村有弥未さん

太陽電池で直射日光を電力に変え、ファンを回して車内の温度を下げる「涼しくなる太陽電池付き車用サンシェード」　香川県立高松西高1年、松本和果奈さん

第23回全国高等学校 ビジネスアイディア甲子園

昨年12月7日に本学で開催した「第23回全国高等学校ビジネスアイディア甲子園」最終審査会・表彰式では、最終審査にノミネートされた7件のプレゼンテーション審査を行い、グランプリをはじめとする各賞が決定いたしました。ご参加いただいた皆様および関係各所の温かいご支援により、無事終えることができました。心よりお礼申しあげます。本学では今後も高等学校の皆様のご意向をお伺いしながら、より一層充実した事業にしていく所存です。引き続き、ご支援を賜りますようよろしくお願い申しあげます。

Business IDEA

第23回全国高等学校
ビジネスアイディア
甲子園
最終審査会
2024年12月7日(土)

第23回（2024年）応募高校

●北海道
北海道旭川南高等学校
北海道岩見沢農業高等学校
北海道大樹高等学校
北海道夕張高等学校
北海道蘭越高等学校
市立札幌啓北商業高等学校
●青森県
青森県立弘前実業高等学校
五所川原第一高等学校
●宮城県
宮城県名取高等学校
●秋田県
秋田県立西目高等学校
秋田県立平成高等学校
●福島県
福島県立小高産業技術高等学校
福島県立白河実業高等学校
福島県立福島商業高等学校
●茨城県
東洋大学附属牛久中学校・高等学校
●栃木県
栃木県立佐野高等学校
栃木県立矢板東高等学校
●群馬県
群馬県立高崎商業高等学校
群馬県立前橋商業高等学校
新島学園中学校・高等学校
●埼玉県
西武台高等学校
立教新座中学校・高等学校
●千葉県
千葉県立千葉商業高等学校
●東京都
東京都立八王子桑志高等学校
愛国中学校・高等学校
開智日本橋学園中学・高等学校
北豊島中学校・高等学校
共立女子中学高等学校
クラーク記念国際高等学校
成蹊高等学校
東京中華学校
桐朋女子中学校・高等学校
三輪田学園中学校・高等学校
●神奈川県
神奈川県立相原高等学校
神奈川県立厚木王子高等学校
神奈川県立元石川高等学校
横浜市立みなと総合高等学校
横浜市立横浜商業高等学校
武相高等学校
●富山県
富山県立富山商業高等学校
●福井県
福井県立武生商工高等学校
●山梨県
山梨県立富士北稜高等学校
甲府市立甲府商業高等学校
●岐阜県
岐阜県立岐阜商業高等学校
岐阜県立土岐商業高等学校
岐阜市立岐阜商業高等学校
●静岡県
静岡県立伊豆伊東高等学校
静岡県立伊豆総合高等学校
静岡県立御殿場高等学校
静岡県立裾野高等学校
静岡県立駿河総合高等学校
静岡県立浜松商業高等学校
静岡県立浜松東高等学校
静岡県立富士宮東高等学校
静岡県立三島南高等学校
●愛知県
愛知県立一宮商業高等学校
愛知県立瀬戸北総合高等学校
愛知県立津島北高等学校
愛知県立豊川工科高等学校
愛知県立半田商業高等学校
●三重県
三重県立明野高等学校
三重県立伊賀白鳳高等学校
三重県立松阪商業高等学校
三重県立四日市商業高等学校
●滋賀県
滋賀県立長浜北星高等学校
滋賀県立八幡商業高等学校
近江高等学校
●京都府
京都府立亀岡高等学校
京都府立京都すばる高等学校
京都府立向陽高等学校
京都府立桃山高等学校
京都精華学園中学校・高等学校
京都明徳高等学校
●大阪府
大阪教育大学附属高等学校平野校舎
大阪府立大阪ビジネスフロンティア高等学校
大阪府立河南高等学校
大阪府立佐野工科高等学校
大阪府立住吉商業高等学校
大阪府立鶴見商業高等学校
大阪府立豊中高等学校能勢分校
大阪府立西野田工科高等学校
大阪府立三国丘高等学校
大阪産業大学高等学校
大阪緑涼高等学校
関西福祉科学大学高等学校
好文学園女子高等学校
専修学校クラーク高等学院 大阪梅田校
●兵庫県
兵庫県立相生産業高等学校
兵庫県立有馬高等学校
兵庫県立加古川東高等学校
兵庫県立加古川南高等学校
兵庫県立豊岡総合高等学校
兵庫県立浜坂高等学校
兵庫県立和田山高等学校
西宮市立西宮東高等学校
クラーク記念国際高等学校 神戸三宮キャンパス
神戸星城高等学校
●奈良県
奈良県立五條高等学校
奈良県立商業高等学校
奈良県立奈良商工高等学校
奈良県立山辺高等学校
聖心学園中等教育学校
●和歌山県
和歌山県立日高高等学校中津分校
和歌山県立南部高等学校
和歌山県立箕島高等学校
和歌山県立和歌山高等学校
和歌山県立和歌山商業高等学校
和歌山市立和歌山高等学校
●鳥取県
米子北斗中学校・高等学校
●島根県
島根県立隠岐島前高等学校
●岡山県
岡山県立岡山東商業高等学校
岡山県立岡山南高等学校
岡山県立笠岡商業高等学校
岡山県立鴨方高等学校
岡山県立倉敷商業高等学校
岡山県立倉敷青陵高等学校
岡山県立西大寺高等学校
岡山県立玉島商業高等学校
岡山県立玉野光南高等学校
岡山県高梁市立松山高等学校
玉野市立玉野商工高等学校
ワオ高等学校
●広島県
広島県立広島観音高等学校
広島県立福山商業高等学校
進徳女子高等学校
●山口県
山口県立熊毛北高等学校
●香川県
香川県立高松西高等学校
●愛媛県
愛媛県立三島高等学校
●高知県
高知県立伊野商業高等学校
高知県立佐川高等学校
●福岡県
九州産業大学付属九州高等学校
●佐賀県
佐賀県立唐津西高等学校
●長崎県
長崎県立島原商業高等学校
●熊本県
熊本市立千原台高等学校
●大分県
大分県立大分商業高等学校
●宮崎県
宮崎第一中学高等学校
●沖縄県
昭和薬科大学附属高等学校・中学校

大阪商業大学
Osaka University of Commerce

■公共学部 公共学科
■経済学部 経済学科
■総合経営学部 経営学科 商学科

お問い合わせ
大阪商業大学 総合交流センター
（総合交流支援課）〒577-8505 大阪府東大阪市御厨栄町4-1-10
PHONE：06-6785-6286　FAX：06-6785-6133
E-MAIL：react@oucow.daishodai.ac.jp

プレゼンの様子はこちらから

一般入試前期 出願受付中
【出願期間】1/1(水)～1/23(木)【試験日】2/3(月)・2/4(火)
最大4学科・複数日出願でも入学検定料は10,000円!
【広報入試課】06-6787-2424
【詳細は本学WEBサイトまで】https://ouc.daishodai.ac.jp

毎日新聞社の許諾を得て転載しています。